

## 行 政 報 告

第3回町議会定例会にあたり行政報告を申し上げます。

はじめに、財政関係について申し上げます。

本年度の普通交付税交付額は、7月30日に決定されました。

普通交付税の算定結果は、基準財政需要額31億157万2千円から基準財政収入額7億7,869万2千円、調整額163万円を控除した23億2,125万円が交付額となり、前年度と比較して3.0パーセント、7,061万3千円の減となりました。

次に、防災対策について申し上げます。

長万部町防災の日（7月12日）に「震災から学ぶ」をテーマとして、ふれあい会館で防災出前講座を開催いたしました。参加者は32名で、八雲警察署の署員による東日本大震災や胆振東部地震における被災地での警察活動の体験談を聞き、終了後にはアンケート調査にご協力をいただきました。

次に、地震による津波警報の対応について申し上げます。

7月30日午前8時25分頃、カムチャツカ半島付近を震源とするマグニチュード8.7の地震が発生し、気象庁から9時40分に太平洋沿岸部に津波警報が発表されました。本町では、9時45分に町内全域を対象とした避難指示発令を、防災行政情報伝達システム（戸別受信機、屋外拡声子局）により周知するとともに、9時50分に災害対策本部を設置し、役場の閉庁、学習文化センターへの本部機能の移転、避難所の開設などを決定いたしました。

避難所につきましては、開設した7箇所の公共施設に最大257名の避難者がおりましたが、午後8時45分、津波警報が津波注意報に切り替

えられたことに伴い避難指示を解除したことで、避難者の帰宅に合わせて順次避難所を閉鎖し、翌朝 6 時15分に全ての避難所を閉鎖いたしました。このほか町が把握できた避難者は、30日午後 1 時の時点で、東京理科大学や長万部公園など 7 箇所 3 1 1 名を確認しております。

災害対策本部につきましては、7 月31日午前 8 時30分に会議を開催し 8 時35分に解散を決定いたしました。

なお、町内における被害状況等につきましては、八雲警察署、町消防本部など関係機関の協力により被害がないことを確認しております。

今回の対応を通じて様々な問題点や教訓を得ることができました。この成果を生かし、引き続き防災意識の向上と災害に強い町づくりに取り組んでまいります。

#### **次に、東京理科大学関係について申し上げます。**

大学との地域連携事業につきましては、昨年度より内容を見直して実施しております。大学の教員が講師となり、「理科大数理カフェ」と題して開催しているほか、本年度は女性を対象とした軽トレーニング教室も実施しており、今後も定期的を開催いたします。

引き続き大学との良好な関係を維持し、さらなる連携・交流を積極的に推進してまいります。

#### **次に、北海道新幹線関係について申し上げます。**

新幹線建設工事につきましては、町内では 5 つのトンネル工事が施工中で、7 月 1 日現在において、内浦トンネルの静狩工区で本坑 5, 5 7 0 メートルのうち 5, 3 8 1 メートルが掘削されており、その他のトンネルは掘削を完了し、残る覆工などを施工中であります。

また、地上部の明かり区間の工事については、すべての区間で工事を施工中で、栄原高架橋、平里高架橋他、中ノ沢高架橋、花岡高架橋では、7 月 1 日現在の進捗率が 5 0 パーセントを越えるまで工程が順調に進んでいると報告を受けております。

まちづくりに関する進捗につきましては、長万部駅東口土地区画整理事業については重要な進展があり、7月31日付けで北海道より事業計画の認可を受けました。これにより、本格的な事業の実施段階へと進んでおり、地域住民のみなさまと連携しながら、円滑な事業推進を図り、魅力的なまちづくりに取り組んでまいります。

#### **次に、新型コロナウイルスワクチン接種事業について申し上げます。**

新型コロナウイルスワクチン接種につきましては、昨年度から一部負担がある定期接種に位置づけられました。対象者は、65歳以上の高齢者と60歳から64歳で重い基礎疾患がある方で、接種期間は、秋から冬にかけてとされております。現在、接種のための準備を進めており、関連する費用についての補正予算を本定例会に提案いたしております。

#### **次に、農業関係について申し上げます。**

家畜の飼養に不可欠な飼料作物の牧草は、8月15日現在の生育状況調査では、2番牧草の収穫作業は平年より8日早く始まりましたが、高温や7月に雨が少なかったことにより、収穫量は平年よりやや少なくなっております。一方、サイレージ用とうもろこしの生育状況も良好で、平年より8日早く推移しております。

生乳の1月から7月末までの出荷乳量は5,179トン、乳代は5億5,835万円となっており、前年同期と比較して出荷量は239トンの増加、乳代は3,144万円の増額となりました。

黒毛和牛の1月から7月末までの販売頭数は118頭、販売金額は7,741万円となっており、前年同期と比較して販売頭数は2頭の増加、販売金額は1,016万円の増額となりました。

また、令和5年から令和9年までの5年間で実施される「道営草地整備事業」は、牧草地の造成・起伏修正に加え暗渠排水工事等が実施されております。

なお、町内の畜産農家及び公共牧場10戸が本事業に参加しており、最終的には約136ヘクタールの基盤整備を行う予定であります。

**次に、林業関係について申し上げます。**

町有林一般造林事業の下刈事業は、共立地区 6.5 ヘクタール、平里地区 3 ヘクタール、富野地区 14.81 ヘクタールを 8 月 8 日に完了しております。

森林整備センターとの分収造林事業の下刈事業は、豊津地区 20 ヘクタールを 8 月 6 日に完了しております。

道営事業で進めている森林基幹道豊津・黒岩線の林道整備事業は、令和 8 年 2 月 27 日までの工期で施工中であります。

**次に、有害鳥獣駆除対策について申し上げます。**

今年はヒグマやエゾシカ、アライグマなどの出沒や捕獲が増えており、鳥獣被害防止対策協議会と連携し、今後もヒグマなどの有害鳥獣による人畜及び農林業等への被害を防止し、住民の生活安全を図ってまいります。

**次に、漁業関係について申し上げます。**

漁業関係全体の 1 月から 7 月末までの水揚げ実績は約 73 億円となっており、前年同期と比較して約 48 億円の増額となりました。

このうち、ホタテ貝の生産量は 12,558 トン、前年同期と比較して 13 パーセント減少しております。また、水揚げ実績では約 72 億円、前年同期と比較して約 200 パーセント増加しております。この要因は、一昨年中国向けのホタテ貝の輸出が禁止され、単価が減少しておりましたが、新たな輸出販路が形成されたことにより、単価が上昇したものと考えられます。

ホタテ貝養殖漁業における地場採苗の状況は、5 月から投入した採苗器には、平年よりも多くのホタテ貝種苗が付着しているのが確認されております。しかし、付着したばかりの種苗は、最も弱い時期でもあり、慎重な取り扱いが必要となりますので、各関係機関と連携を図り、生育動向を注視してまいります。

北海道が事業主体となり、水産物供給基盤機能保全事業で行う老朽化した長万部漁港の保全工事は、昨年度に引き続き、岸壁等の補修工事が開始されております。

### 次に、商工観光関係について申し上げます。

商工観光振興の一環として実施されております「おしゃまんべ毛がにまつり」は、6月28日、29日の2日間の開催となりました。

毛がにの価格高騰や数量確保が困難なため、昨年度より、冷凍毛がにの格安販売は行っておりませんが、茹でたて毛がにを購入する方々が大勢おり、長い行列が途切れることなく続くなど、関係機関のご尽力もあり、十分な数量を販売することができました。

また、両日とも天候にも恵まれ、町内の方はもとより、町外からも大勢の来場があり、約2万6,000人の来場数となり、毛がに早食い競争をはじめとする各種イベントで大いに盛り上がりました。

合宿誘致事業は、長万部温泉利用協同組合が積極的に誘致活動に取り組んでおり、近年は、新幹線工事関係者が不在の時期に受け入れを行っていましたが、本年度は合宿を希望する団体との日程調整がつかず、7月、8月の夏休み時期には受け入れることができませんでした。

### 次に、建設関係について申し上げます。

建築事業では、町営住宅はまなす第2団地非常灯交換工事は10月9日まで、町営住宅（仮称）新南部団地建設工事第1工区は令和8年3月10日の工期で施工中であります。その他、各公共施設や町営住宅の修繕工事につきましては、計画的に実施しております。

土木事業では、湯ノ沢橋修繕工事を令和8年1月30日までの工期で施工中であります。その他、道路、側溝等の維持補修等につきましては、計画的に実施しております。

公園事業では、ふれあい公園コンビネーション遊具改修工事は8月21日に完成しております。また、長万部町都市公園施設長寿命化計画策定業務委託は、令和8年2月20日までの工期で実施中であります。

**次に、水道事業について申し上げます。**

長万部町上下水道事業官民連携可能性調査業務委託（上水道事業）及び消火栓本体取替工事は令和８年２月27日まで、水道事業耐震化業務委託は、令和８年３月10日までの工期で実施中であります。

**次に、公共下水道事業について申し上げます。**

下水道MH蓋交換修繕外工事は11月28日まで、長万部町上下水道事業官民連携可能性調査業務委託（下水道事業）は令和８年２月27日までの工期で実施中であります。

**次に、教育関係について申し上げます。**

学校給食センターにつきましては、老朽化による修繕や設備更新、光熱水費など維持管理費の負担が増大し、近い将来、学校給食事業の実施が困難になると予想されることから施設の廃止を行うこととし、調理、配送など一連の業務を民間業者へ委託することといたしました。

新たな学校給食業務委託業者を公募型プロポーザル方式で募集したところ、一業者から参加表明があり、９月２日開催のプロポーザル審査会において企画提案の審査を行いました。

その結果、当方の要求水準を満たしており、十分に業務を履行する能力を有すると認められたことから、10月１日からの実施に向けて、業者との細部の協議を行っているところであります。

また、給食センターの廃止により、大幅なコスト削減が図れることから、併せて10月１日より町立学校児童生徒及び長万部高等学校生徒の給食費の無償化を行ってまいります。

本町の児童生徒の心身の健全な発達に資するため、今後も安心安全な学校給食の提供を行ってまいります。

次に、消防関係について申し上げます。

８月末現在の火災件数は３件で、建物火災が１件、その他の火災が２件発生しております。

救急件数は２３３件で、急病が１０８件、交通事故が１７件、一般負傷が２８件、その他転院搬送などが８０件、ドクターヘリによる搬送は８件となっております。

８月２日、消防庁舎前において、消防団や危険物安全協会、社会を明るくする運動推進委員会の協力のもと、「おしゃまんべ消防フェス２０２５」を開催し、大人から子供まで１１３名の方々が来場され、大変賑わいました。

終わりに、本定例会に提案した議件は、条例の一部改正、各会計補正予算、各会計決算認定など２０件となっております。

議案上程の都度、担当説明員から説明させますので、よろしくご審議くださるようお願い申し上げます、行政報告を終わります。